

平成 20 年度第 1 回 冷凍空調規格委員会
冷凍用圧力容器の溶接基準検討分科会
議事概要

日 時 : 平成 20 年 4 月 30 日(水) 14:00～16:30

場 所 : 高圧ガス保安協会 第 2 会議室(7F)

出席者 : 委員 : 樋口主査、伊藤、下村、中尾、小倉、桑野、山本
KHK : 佐藤、鈴木

配付資料

資料 19 前回議事録(案)

資料 20 冷凍用圧力容器の溶接基準改正案(Rev.4)

資料 21 冷凍用圧力容器の溶接基準 解説(案)

定足数報告 : 事務局から定足数を満たす旨報告があった。

議 案 :

(1) 前回議事録の確認

資料 19 に基づき、前回の議事が確認され、議事録が承認された。

(2) 基準改正案及び解説案の検討

冷凍空調規格委員会での審議内容の紹介があった後、解説素案につき検討がなされた。

その後次のような意見、質疑等があった。

- ・ 解説の内容は、
- ・ 本基準の制定、改訂に係る経緯を記録するといった趣旨で、旧版のまえがきを全文引用する。
- ・ 現行基準で、一部配管を適用範囲としていることについて、触れておく。
- ・ 配管の適用範囲の拡大(CO₂、微燃性ガス)については、今後の課題とするので、推移を見て検討する旨の記述とする。
- ・ 基準本文の改訂は、大方の箇所が冷凍規則例示基準と整合させたものである。故に、項ごとに記述せず、例えば章ごとに冷凍規則例示基準との整合を図った旨の記述とする。

(3) その他

- ・解説案は、今回の審議内容を入れて、事務局で修正し、各委員に送ることとする。
- ・委員は、修正案を確認後、意見があれば事務局に通知することとする。
- ・修正案に関し、特段の意見がなければ、これを冷凍空調規格委員会（平成20年7月18日）に上げることとする。
- ・一方、意見があった場合、その取扱は主査に一任する。
- ・次回は、冷凍空調規格委員会での審議結果次第とする。

以上